

茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2015年第29週
(07月13日～07月19日)

【今週の動向】

- ①A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、全国・本県ともに先週に比べて減少し、例年の傾向で見ると、今後減少傾向に向かうと思われませんが、昨年同期に比べてまだ、高めで推移しているため、もうしばらく注意が必要です。
- ②手足口病は、全国・本県ともに先週に比べてさらに増加し、全国では、警報レベル値5を大きく上回っている。本県も今週、県域で警報レベル値を上回ったため、今後注意が必要です。
- ③伝染性紅斑は、全国は、先週に比べて幾分減少しましたが、本県では増加し、警報レベル値2を県域で上回り、2.28を示し、2011年の流行時の1定点当たりのピーク値2.17を超えているため、今後も注意が必要です。
- ④ヘルパンギーナは、全国・本県ともに先週に比べて増加傾向にあり、昨年同期と同様の傾向を示しているため、今後注意が必要です

平成27年(2015)年07月23日発行

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ (<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) をご覧ください。

★定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症, 性器ヘルペス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症) および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載していません。

茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話: 029-241-6652

全数把握対象疾患 報告数 2015年第29週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)		
		25週	26週	27週	28週	29週	年累計	29週	年累計	
1類	エボラ出血熱									
	クリミア・コンゴ出血熱									
	痘そう									
	南米出血熱									
	ベスト									
	マールブルグ病									
	ラッサ熱									
2類	急性灰白髄炎									
	結核	17	14	16	14	6	293	356	13106	
	ジフテリア									
	重症急性呼吸器症候群									
	中東呼吸器感染症 ※									
	鳥インフルエンザ(H5N1)									
	鳥インフルエンザ(H7N9) ※									
3類	コレラ								3	
	細菌性赤痢					1	3	4	82	
	腸管出血性大腸菌感染症		2	7	3	5	25	129	1455	
	腸チフス								21	
	パラチフス								22	
4類	E型肝炎	1			1		5	2	109	
	ウエストナイル熱									
	A型肝炎						2	3	153	
	エキノコックス症								8	
	黄熱									
	オウム病								5	
	オムスク出血熱									
	回帰熱									
	キャサヌル森林病									
	Q熱									
	狂犬病									
	コクシジオイデス症								2	
	サル痘									
	重症熱性血小板減少症候群								2	30
	腎症候性出血熱									
	西部ウマ脳炎									
	ダニ媒介脳炎									
	炭疽									
	チクングニア熱		1					1		11
	つつが虫病							1	1	71
	デング熱				1			1	4	131
	東部ウマ脳炎									
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)									
	ニパウイルス感染症									
	日本紅斑熱								8	80
	日本脳炎									
	ハンタウイルス肺症候群									
	Bウイルス病									
	鼻疽									
	ブルセラ症									4
	ベネズエラウマ脳炎									
	ヘンドラウイルス感染症									
発しんチフス										
ポツリヌス症										
マラリア									21	

※2015年1月21日から、二類感染症に追加されました。

全数把握対象疾患 報告数 2015年第29週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		25週	26週	27週	28週	29週	年累計	29週	年累計
4類	野兔病								1
	ライム病								3
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症	1	2	4	2	7	36	55	751
	レプトスピラ症								6
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	アメーバ赤痢		1	1		1	12	11	602
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)						1	2	137
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1				3	23	725
	急性脳炎	1					15	3	287
	クリプトスポリジウム症								9
	クロイツフェルト・ヤコブ病						1	4	98
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	2				5	2	257
	後天性免疫不全症候群	1		1			9	12	766
	ジアルジア症							1	40
	侵襲性インフルエンザ菌感染症					1	4	4	138
	侵襲性髄膜炎菌感染症								18
	侵襲性肺炎球菌感染症			1			15	15	1439
	水痘(入院に限る)						3	7	174
	先天性風しん症候群								
	梅毒	3	1	3	1		26	33	1253
	播種性クリプトコックス症								67
	破傷風							2	53
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症								
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症							1	30
	風しん						2	1	108
麻しん							1	25	
薬剤耐性アシネトバクター感染症			1			3		18	

<29週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸 菌感染症	レジオネラ症	アメーバ赤痢	侵襲性インフル エンザ菌感染症
保 健 所 名	水戸				1		
	ひたちなか			1			
	常陸大宮						
	日立				1		
	鉾田				1		1
	潮来	1					
	竜ヶ崎			1	1		
	土浦	3		3	1		
	つくば		1		1	1	
	筑西						
	常総						
	古河	2			1		
合 計	6	1	5	7	1	1	

週報告 定点把握対象疾患 報告数 2015年第29週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		25週	26週	27週	28週	29週		29週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	5	1	2	0	1	0.01	476	0.10
小児科	RSウイルス感染症	1	0	2	2	0	0.00	489	0.16
	咽頭結膜熱	64	53	49	48	45	0.60	1729	0.56
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	229	184	217	232	182	2.43	7766	2.50
	感染性胃腸炎	377	353	374	355	345	4.60	13700	4.41
	水痘	30	28	27	16	34	0.45	1241	0.40
	手足口病	79	117	140	285	499	6.65	31442	10.11
	伝染性紅斑	89	104	95	144	171	2.28	3620	1.16
	突発性発しん	30	29	24	29	30	0.40	1845	0.59
	百日咳	0	1	0	1	0	0.00	73	0.02
	ヘルパンギーナ	17	30	68	105	187	2.49	10455	3.36
	流行性耳下腺炎	52	47	31	58	51	0.68	1744	0.56
	眼科	急性出血性結膜炎	6	1	0	0	0	0.00	9
流行性角結膜炎		14	14	12	21	18	1.06	507	0.76
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	11	0.02
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	1	0.08	27	0.06
	マイコプラズマ肺炎	2	0	1	1	2	0.15	163	0.35
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	7	0.01
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0.00	22	0.05

県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

<定点把握対象疾患のコメント>

- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、全国・本県ともに先週に比べて減少傾向にあります。昨年同期に比べて高めで推移しているため、もうしばらく注意が必要です。保健所別で見ると、つくば保健所・筑西保健所管内が高めです。(P4・P5・P6参照)
- ・手足口病は、全国・本県ともに先週に比べて増加し、全国では、警報レベル値5を大きく上回って1定点あたり10.11に、本県でも今週6.65と県域で警報レベル値を上回りました。保健所別で見ると、ひたちなか保健所・日立保健所・潮来保健所・竜ヶ崎保健所・筑西保健所・常総保健所管内が、警報レベル値5を上回っていて、筑西保健所管内は、かなり高めです。関東近郊地域は、本県と千葉県のは、全国的にもかなり高めの為、今後も注意が必要です。(P4・P5・P7参照)
- ・伝染性紅斑は、全国では、先週に比べて幾分減少しましたが、本県では、増加し、今週1定点あたり2.28と警報レベル値2を県域で上回まわり、2011年の流行時の1定点当たりのピーク値2.17を越えているため、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、水戸保健所・ひたちなか保健所・筑西保健所管内が警報レベル値を上回り高めです。(P4・P5・P7参照)
- ・ヘルパンギーナは、全国・本県ともに先週に比べて増加傾向にあり、昨年同期と同様の傾向を示している為、今後注意が必要です。(P4・P5・P7参照)

定点把握対象疾患報告数【保健所別】2015年第29週

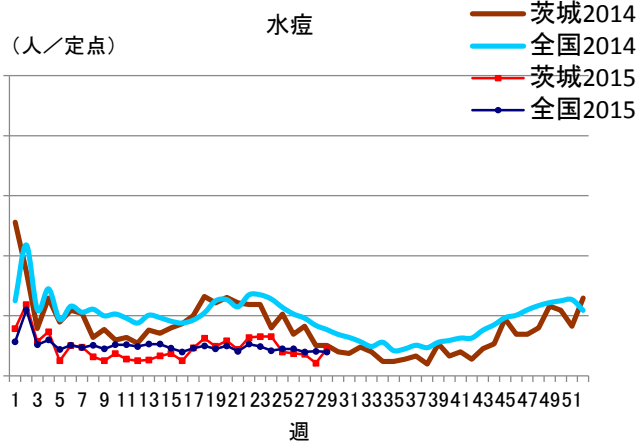
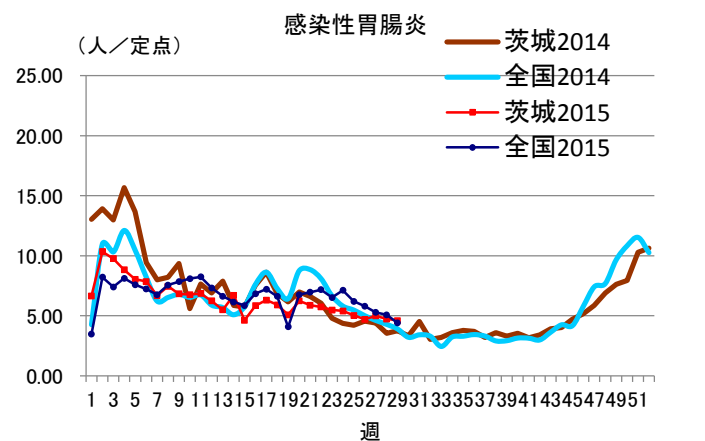
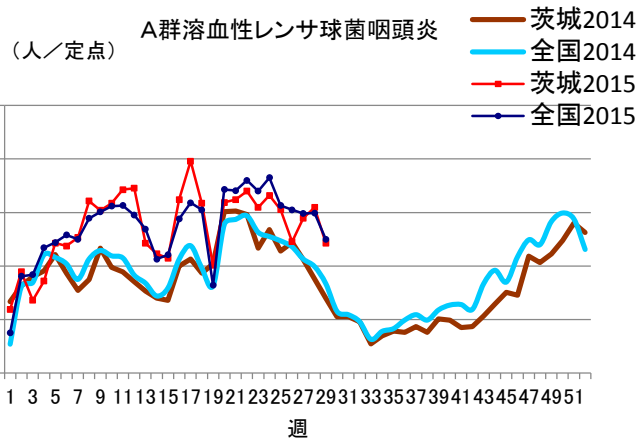
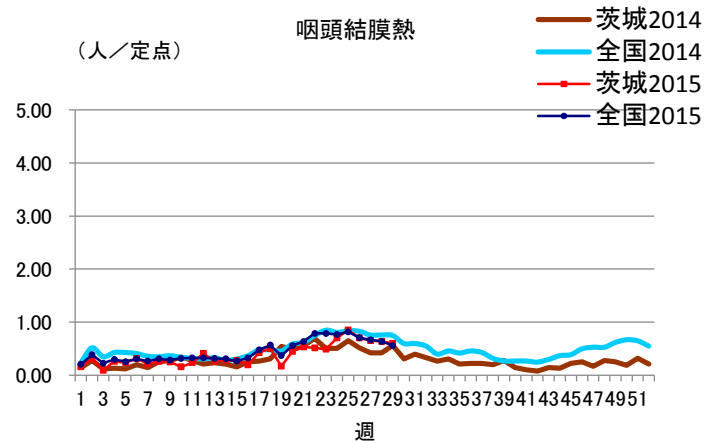
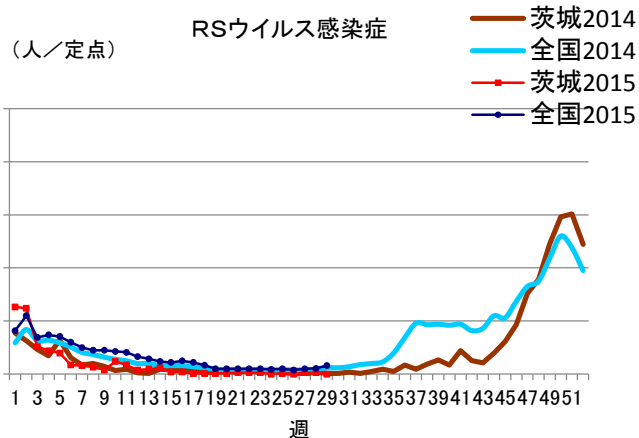
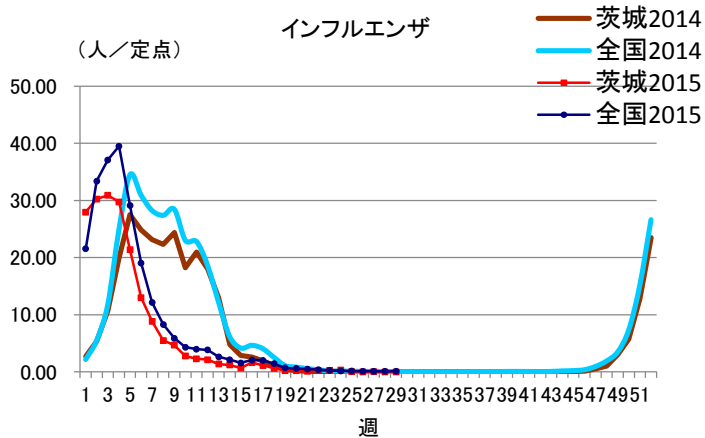
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
小児科	RSウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	咽頭結膜熱	0	2	2	5	0	10	7	0	7	4	0	8	45
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	5	11	13	22	0	15	25	3	36	32	10	10	182
	感染性胃腸炎	21	44	29	5	8	14	85	26	53	28	23	9	345
	水痘	1	2	7	1	0	1	6	2	3	0	1	10	34
	手足口病	22	43	4	52	4	56	60	26	19	128	64	21	499
	伝染性紅斑	50	23	5	12	1	2	10	8	10	37	7	6	171
	突発性発しん	2	6	0	5	0	3	6	2	0	2	3	1	30
	百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘルパンギーナ	26	2	15	17	0	5	25	25	31	23	18	0	187
	流行性耳下腺炎	1	1	2	4	0	3	2	1	4	14	19	0	51
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	2	6	1	0	/	0	4	5	0	0	0	0	18
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	0	0	0	0	1	0	/	0	1
	マイコプラズマ肺炎	0	1	/	0	0	0	1	0	0	0	/	0	2
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0

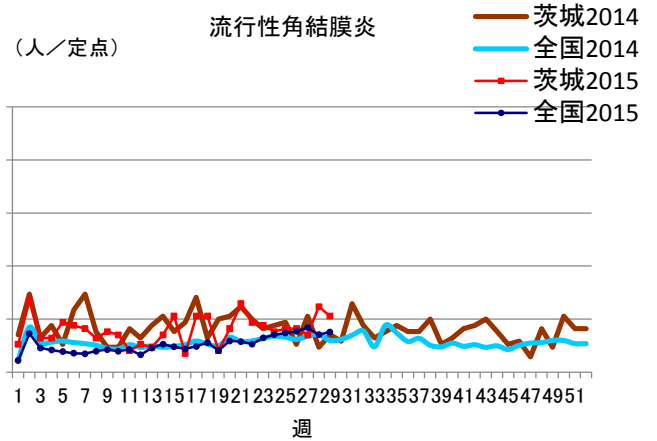
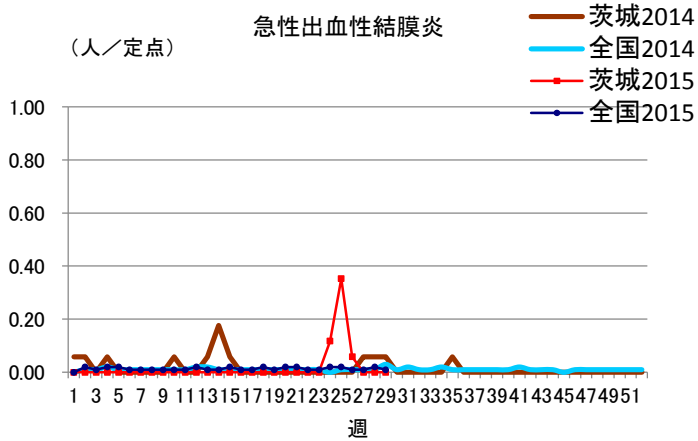
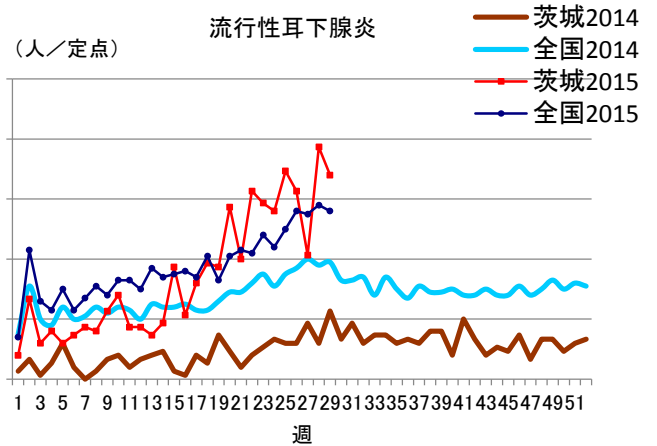
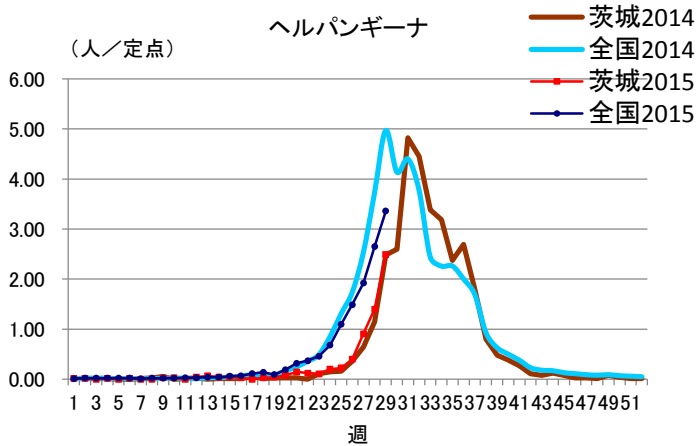
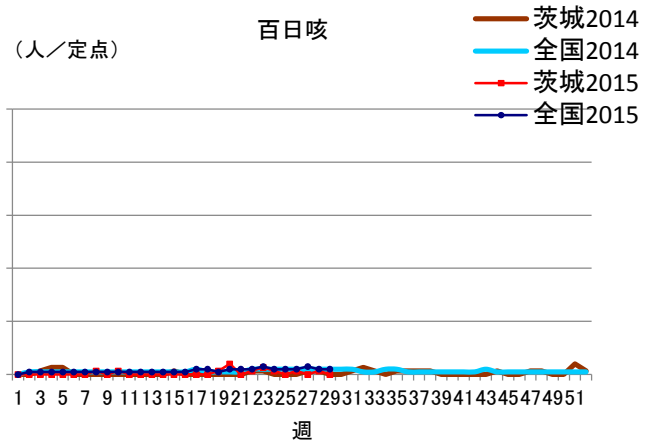
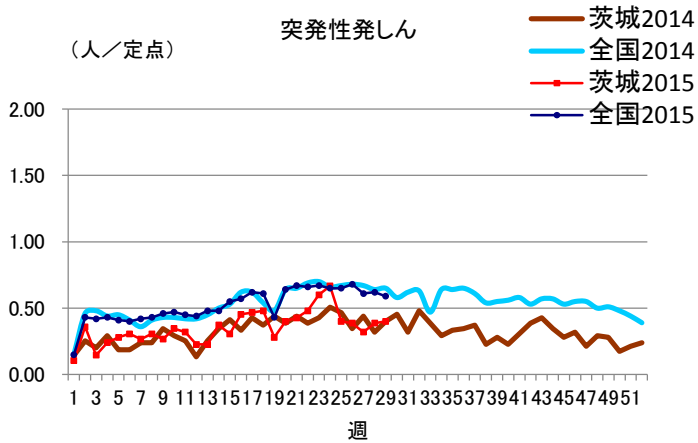
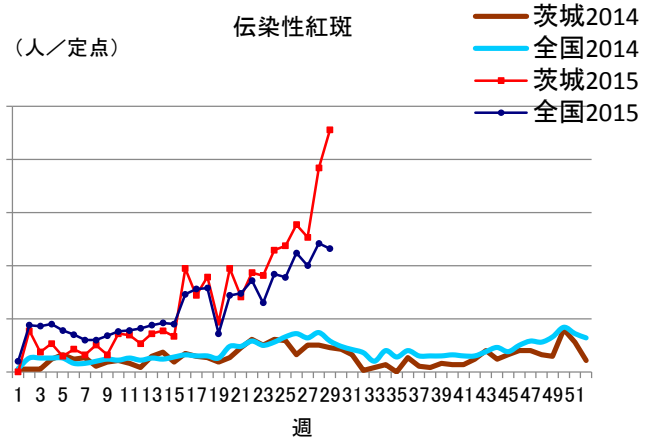
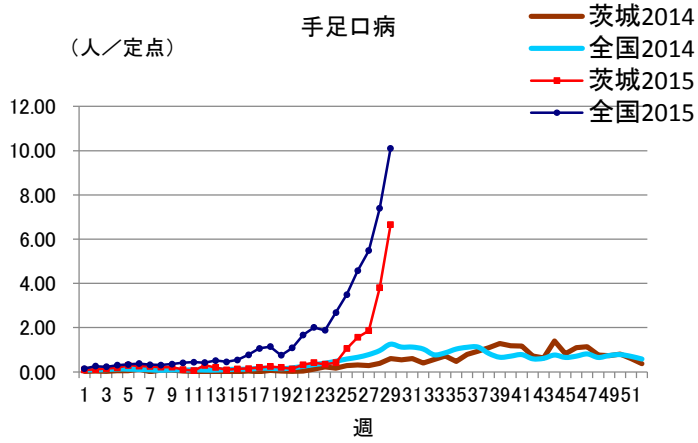
定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2015年第29週

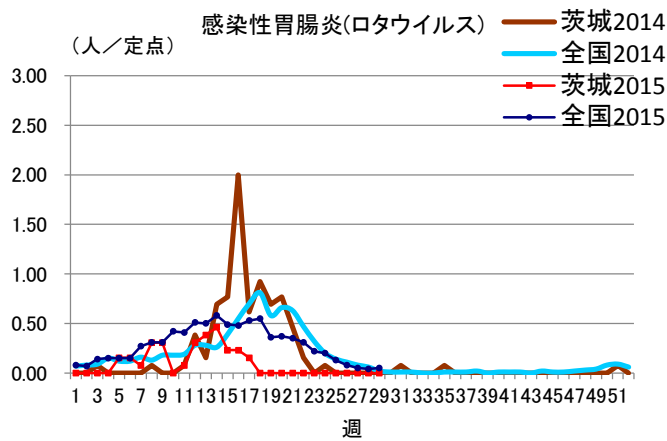
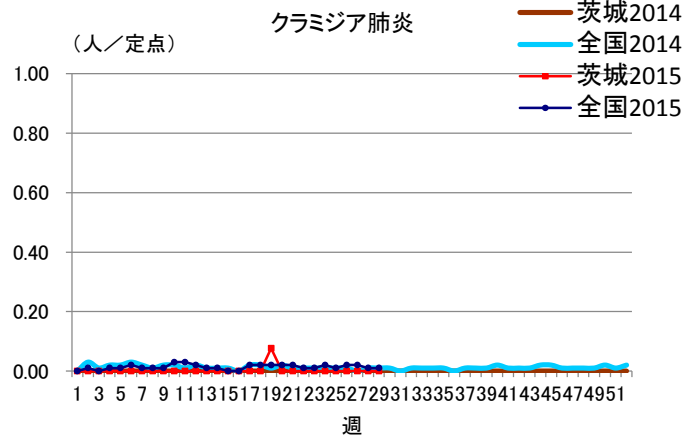
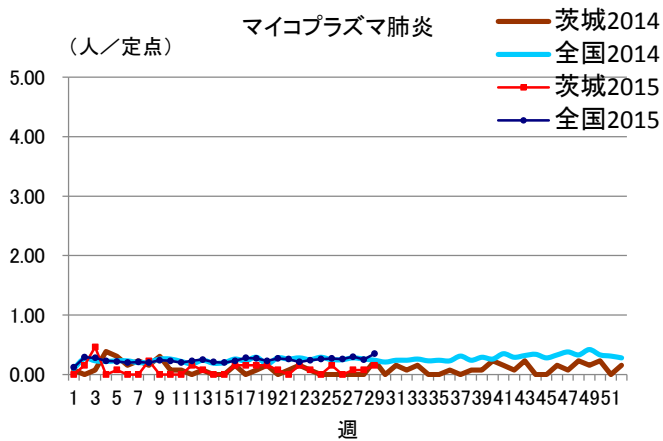
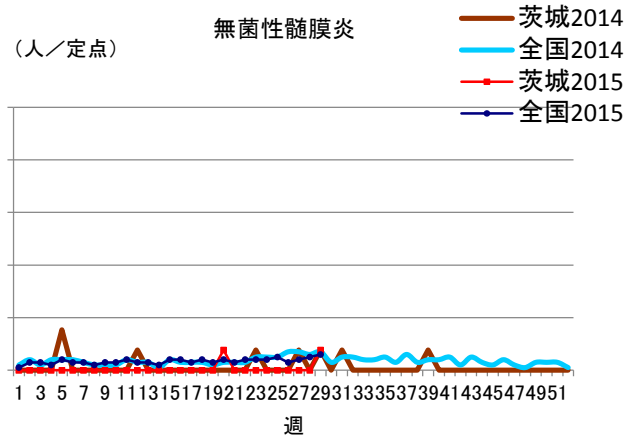
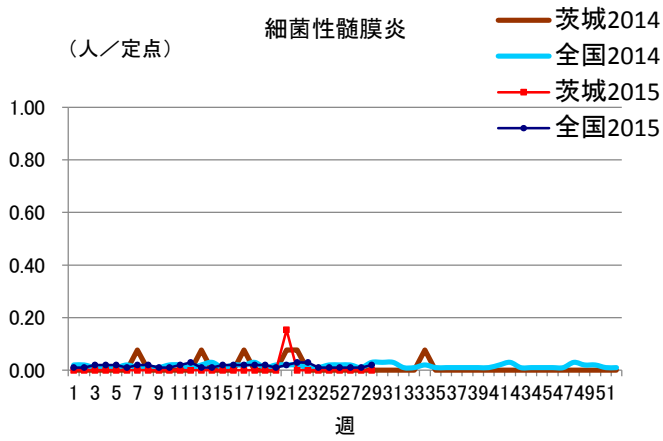
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	0.00	0.00	0.13	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01
小児科	RSウイルス	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	咽頭結膜熱	0.00	0.40	0.40	0.71	0.00	2.00	0.78	0.00	1.17	0.67	0.00	1.60	0.60
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.45	2.20	2.60	3.14	0.00	3.00	2.78	0.38	6.00	5.33	2.00	2.00	2.43
	感染性胃腸炎	1.91	8.80	5.80	0.71	2.67	2.80	9.44	3.25	8.83	4.67	4.60	1.80	4.60
	水痘	0.09	0.40	1.40	0.14	0.00	0.20	0.67	0.25	0.50	0.00	0.20	2.00	0.45
	手足口病	2.00	8.60	0.80	7.43	1.33	11.20	6.67	3.25	3.17	21.33	12.80	4.20	6.65
	伝染性紅斑	4.55	4.60	1.00	1.71	0.33	0.40	1.11	1.00	1.67	6.17	1.40	1.20	2.28
	突発性発しん	0.18	1.20	0.00	0.71	0.00	0.60	0.67	0.25	0.00	0.33	0.60	0.20	0.40
	百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ヘルパンギーナ	2.36	0.40	3.00	2.43	0.00	1.00	2.78	3.13	5.17	3.83	3.60	0.00	2.49
	流行性耳下腺炎	0.09	0.20	0.40	0.57	0.00	0.60	0.22	0.13	0.67	2.33	3.80	0.00	0.68
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	0.67	6.00	1.00	0.00	/	0.00	1.33	2.50	0.00	0.00	0.00	0.00	1.06
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	/	0.00	0.08
	マイコプラズマ肺炎	0.00	1.00	/	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.15
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2015年第29週







保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13

茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	0	1	0	0	0	0	0	0	1

●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	1	8	5	9	4	4	4	2	3	1	1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	1	5	12	28	16	19	24	16	12	10	17
感染性胃腸炎	3	19	39	29	40	31	26	14	19	19	9	41
水痘	1	2	3	4	4	3	4	1	4	2	2	4
手足口病	2	33	124	107	64	70	41	30	13	8	1	4
伝染性紅斑	0	1	11	19	20	24	35	9	27	8	10	5
突発性発しん	1	11	15	3	0	0	0	0	0	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	8	61	33	33	15	12	5	1	3	4	6
流行性耳下腺炎	0	0	0	3	7	17	7	6	7	2	1	0

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	0
咽頭結膜熱	1	2	45
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	21	182
感染性胃腸炎	8	48	345
水痘	0	0	34
手足口病	0	2	499
伝染性紅斑	0	2	171
突発性発しん	0	0	30
百日咳	0	0	0
ヘルパンギーナ	2	3	187
流行性耳下腺炎	0	1	51

●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	2	2	7	1	3	2	18

●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	1	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0